



令和7年度

三山中学校だより

12月号

ねばり強く 心豊かに たくましく

2025.12.1発行

【校長室より】

皆さんはどう感じていますか？ ～自分自身を振り返るとともに～

最近、スマホのアプリを使っていると、30秒ほどのCMを見終わらないと先に進めないものがあります。なかには、「×マーク」がとても小さかったり、複雑な操作をしないと閉じられなかったり、いくつも「×マーク」があって、ミスタッチを誘うような仕掛けがあったりします。もちろん、広告があるからアプリが無料で使えるのですが、どこか“誠実さ”が置き去りにされているようで、少し淋しさを感じることがあります。そして、そんな仕掛けに出会ったとき、ふと自分自身の心の動きにも気づかされます。当たり前のことだと分かっているはずなのに、イラっとしてしまう自分がいたりするのです。便利な時代ですが、どこかで私たち自身も「都合よく受け取ってしまう」ことがあるのかもしれない。



生徒の皆さんはどうでしょうか。うまくいかなかったとき、素直に向き合えているでしょうか。言われたくないことから目をそらしてしまうことはありませんか。でも、たぶん皆さんは、本当は何が正しいのか気づいているはずです。胸に手を当てて考えれば、「これは違う」と教えてくれるもう一人の自分が、心の中にいることを知っているのではないのでしょうか。

私も50歳を過ぎましたが、いまだにその瞬間の判断を誤り、後から反省することがあります。(特に妻とのコミュニケーションで…笑)これは反抗期に限らず、大人になってからも同じなのだと思います。でも、少しずつ自分と向き合えるようになると、不思議と心が軽くなり、周囲との関係も豊かになっていきます。結局のところ、自分の生き方をつくっていくのは自分自身です。誰かに責められるからではなく、誰かに嫌われるからでもなく、「誠実でありたい」と思える自分でありたいと思います。

その積み重ねこそが、皆さんの未来を確かなものにしていくと信じています。

☆合唱祭 ～1年間という成長をもっとも感じる事ができる行事～

17日(月)の通勤前、私は内心ドキドキしていました。もし、週が明けて流行が広がっていたら、全校で合唱祭を実施することは難しいと考えていたからです。完全に抑え込むことはできなかったものの、今の船橋市の感染状況を考えると、21日に実施できたのは本当にありがたいことでした。御家庭の理解も含め、生徒の皆さんの行事に対する強い思いがあったからに他なりません。



無事当日を迎え、発表は1年生からスタートしました。毎年感じるのですが、今年も学年が上がるほど合唱の質が大きく変化していきました。1年生は気持ちを一つに、精一杯自分たちの思いを表現してくれました。2年生になると響きや厚みが増し、さらに3年生は「伝えたいこと」がはっきりと聴き手に届く、心に訴えかける合唱でした。「思い」というより、「想い」と呼びたくなるほどでした。3年生の合唱後、その場で感想を書く時間がありましたが、1・2年生が真剣な表情で書き込んでいる姿を見て、この行事を通してとても大切なものが受け継がれたことを強く感じました。ここでも、先輩から後輩へと伝統はしっかり引き継がれました。来年に向けた歩みは、すでに始まっています。クラスとして、学年として、どんな日々を積み重ねていくのか、今から楽しみです。合唱はごまかしがきかないからこそ、日々の取組がそのまま表れます。今年の経験を次につなげていってほしいと思います。

☆弁論大会 ～変わる事の大切さを再確認した日～

7日(金)、湊中学校にて船橋市中学生弁論大会がありました。本校からは3年生の只野安菜さんが出場しました。応援に駆けつけることができたのですが、市内14名の出場者はいずれも、自分の思いをしっかり表現していました。



只野さんの演題は「変わる事」。さて、皆さんはこの演題からどんな内容を想像するのでしょうか。友達との出会いから多くの刺激を受け、その友達の素晴らしさをまねながら、自分自身も変わって

いこうという内容でした。大切にしたのは、自分を好きになるために、勇気を出して挑戦すること。その話を聞き、私も負けていられない、もっと変わらなければと感じました。発表後に少し話をすることができましたが、全く緊張せず楽しかったと、すっきりした笑顔で話してくれました。その後も他校の生徒と、ものおじせず話している姿を見て、一つの決意が自身の成長に大きく影響していることを実感しました。

皆さんも「変わること」について、ぜひ考えてみませんか。変わることは簡単ではありませんが、一步を踏み出したときにこそ、新しい自分に出会えます。

12月の主な予定

日曜	給	主な行事	日曜	給	主な行事
12/1(月)	○	入試相談予約	16(火)	○ (3x)	入試相談(2日目) 3年実力テスト 理・社(2校時後下校)
2(火)	○		17(水)	○	水①②③④⑤ 3年私立調査書集約(3年給食後下校) ノ一部活デー 2年学年集会(5校時)
3(水)	○	⑤⑥芸術鑑賞会(1年) ノ一部活デー	18(木)	○	
4(木)	○	常任委(3年最終)	19(金)	○	金①②④⑤学 3学年集会(5校時) 2年思春期指導(5校時)
5(金)	○		20(土)		
6(土)			21(日)		
7(日)			22(月)	/	B日課3時間(月①③大掃除)
8(月)	○	全評部長会(3年最終)	23(火)	/	①全校集会②学級
9(火)	○		24(水) ~ 1/5(月)		 冬休み
10(水)	○	B日課 ノ一部活デー	6(火)	/	①全校集会 ②道徳講演会 ③学級 職員会議 午後諸活動停止
11(木)	○		7(水)	/	千教研(火①②⑤⑥)
12(金)	○		8(木)	○	水①②③④⑤
13(土)			9(金)	○	
14(日)			1/10(土)	○	
15(月)	○ (3x)	入試相談(1日目) 3年実力テスト 国・数・英(3校時下校) ⑥1年学年集会			

※12/26(金)~1/3(土)までは学校閉庁日になります。

船橋市教育委員会からのお知らせ

令和7年度(2025年度)家庭教育相談のご案内

船橋市教育委員会では、お子様(幼児~おおむね18歳)の家庭での教育やしつけ、家族関係や学校生活に関する相談をお受けしています。家庭教育指導員・社会教育指導員が電話や面接(月2回)により相談に応じています。

どんなことでも結構です。お気軽にお電話ください。

【電話相談・面接相談(予約)連絡先】

船橋市教育委員会 生涯学習部 青少年課

電話: 047-436-2897 受付: 月曜日~金曜日 9:00~16:30



▲面接日程はこちら

ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト 2025

子どもたちがスポーツへの夢やあこがれを抱くことができるようにするため、ラグビー選手の卓越したパフォーマンスに触れられる公式戦へご招待いたします。詳細は右のQRコードより御確認ください。

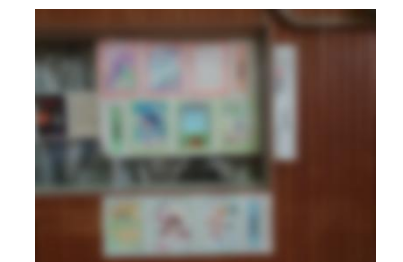
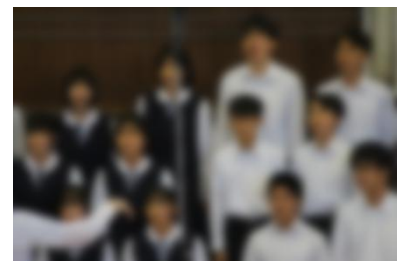
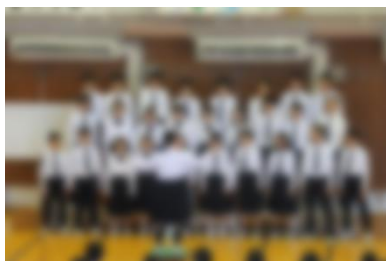
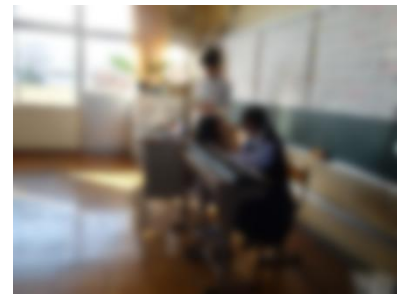


令和7年度 合唱祭

11月21日(金)実施

テーマ

「一唱(しょう)懸命 ~最高の唱(うた)を奏(そ)でよう~」



	3年	2年	1年
最優秀賞	1組 「群青」	1組 「14~fourteen~」	3組 「地球星歌」
指揮者賞			
伴奏者賞			
ポスター賞	1組	3組	2組

中学校からのお知らせ

■ 三山中生、頑張っています！

各種コンクールや部活動で三山中の生徒が立派な成績をおさめています。皆さんも様々な活動に積極的に取り組んでいきましょう。

- 令和7年度第13回算数・数学チャレンジふなばし **優良賞**
- 令和7年度船橋市小・中学校技術・家庭科作品展 **市長賞**
- 令和7年度平和都市関連事業「平和への願い」標語 **市議会議長賞**
- 令和7年度第38回船橋市中学生弁論大会 **優秀賞**
- 令和7年度中学生の税についてのポスター **船橋税務署長賞**
- 令和7年度千葉県小・中・高校席書大会 **書星会賞**

- 第44回全国中学生人権作文コンテスト船橋・八千代地区大会 **特選**
- 令和7年度船橋市秋季市民大会バレーボール中学校女子部 **優秀賞**
- 令和7年度船橋市秋季市民大会バレーボール中学校女子部 **第3位**
- 第14回日本学校合奏コンクール2025 ソロ&アンサンブルコンテスト(全国大会) **優秀賞**



■ 船橋市子ども記者

船橋市では、小・中学生に市のことを知ってもらい、子どもならではの意見や発想を市政にいかすため、市内の小学6年生・中学2年生を対象に「子ども記者」を依頼しています。

「荒尾岳選手にインタビュー」というタイトルで記事が投稿されています。是非ご覧ください。

■ 令和7年度全国学力・学習状況調査(3年生)について

4月に3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果がでました。3年生には個票を返却しましたので、ご確認ください。(今年度の調査は国語・数学・理科の3教科になります。)

【各教科の調査結果からみられる成果と課題】

国語	数学	理科
「読む力」「書く力」「話す・聞く力」など、言語活動全般に関する項目はやや低く、「文章を正確に読み取る」「自分の考えをまとめて書く」といった項目ではより顕著に表れている。読解力や表現力の基礎は一定程度身につけているが、論理的に考えを整理して表現する力に課題がある。文章構造の理解や意見文の作成など、思考を言語化する活動が必要である。	計算力は比較的高い一方で、文章題や応用問題に関する項目で課題が見られる。基礎的な技能(計算する)などは定着しているが、思考力・判断力・表現力を要する問題が弱点である。問題文の意味を読み取り状況を数理的にモデル化する力をつける必要がある。	観察・実験に関する項目は比較的高いが、「結果の考察」「科学的な説明」に関する項目がやや低い。実験活動を通して興味関心は高いものの、結果を根拠に基づいて説明する力が十分でないと考えられる。観察結果を言語化し、科学的な概念と結びつける学習が必要である。

各教科で準備している副教材(ワーク等)を、毎日の授業の復習(家庭学習)に是非活用しましょう。

テスト前にまとめて行うのではなく、毎日自主的に取り組んでほしいと思います。「定着」は繰り返しの学習でもあります。また、学習した内容を「相手に伝える、説明する」活動をすることで、さらに理解が深まります。

生徒質問調査においては「自己有用感」はここ数年の調査で高い位置を示しています。「困った人を助けたい」「誰の役に立ちたい」という心は、三山中学校の3本の柱のなかで醸成されていることがわかります。